

## 損保ジャパン 拡大中国株投信

第12期（決算日 2016年10月31日）

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	<p>①中国、香港及び台湾の株式（DR（預託証券）を含みます。）への投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。</p> <p>②相対的に割安と評価される銘柄に投資します。</p> <p>③組入外貨建資産については、原則為替ヘッジを行いません。</p>	
主要投資対象	損保ジャパン 拡大中国株投信	損保ジャパン拡大中国株マザーファンド受益証券
	損保ジャパン 拡大中国株マザーファンド	中国、香港及び台湾の株式（DR（預託証券）を含みます。）
主な組入制限	損保ジャパン 拡大中国株投信	株式への実質投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	損保ジャパン 拡大中国株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>	

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「損保ジャパン拡大中国株投信」は、このたび第12期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<http://www.sjnk-am.co.jp/>

お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

**■最近10期の運用実績**

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 配 金 騰 落 中 率		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	純 資 産 額 総
		円	円			
3期(2007年10月31日)	18,905	2,000	67.8	95.1	—	百万円 6,124
4期(2008年10月31日)	6,843	0	△63.8	95.9	—	2,375
5期(2009年11月2日)	9,850	200	46.9	98.0	—	4,038
6期(2010年11月1日)	9,454	0	△4.0	96.1	—	3,999
7期(2011年10月31日)	8,059	0	△14.8	93.4	—	2,437
8期(2012年10月31日)	8,807	0	9.3	97.2	—	2,575
9期(2013年10月31日)	11,061	800	34.7	95.1	—	2,244
10期(2014年10月31日)	11,746	1,000	15.2	94.9	—	2,113
11期(2015年11月2日)	11,422	1,000	5.8	98.2	—	1,730
12期(2016年10月31日)	10,282	0	△10.0	94.8	—	1,629

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり(以下同じ)。

(注3) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

(注4) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注5) 当ファンドは、運用の目標となるベンチマーク等を設けていないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

**■当期中の基準価額と市況等の推移**

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
		円	%		
(期 首) 2015年11月2日	11,422	—	—	98.2	—
11月末	11,247	△1.5	—	97.9	—
12月末	10,889	△4.7	—	97.6	—
2016年1月末	9,565	△16.3	—	97.0	—
2月末	9,274	△18.8	—	97.4	—
3月末	9,991	△12.5	—	98.0	—
4月末	9,698	△15.1	—	97.1	—
5月末	9,664	△15.4	—	97.4	—
6月末	9,050	△20.8	—	95.9	—
7月末	9,933	△13.0	—	96.0	—
8月末	10,090	△11.7	—	96.5	—
9月末	10,233	△10.4	—	95.8	—
(期 末) 2016年10月31日	10,282	△10.0	—	94.8	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

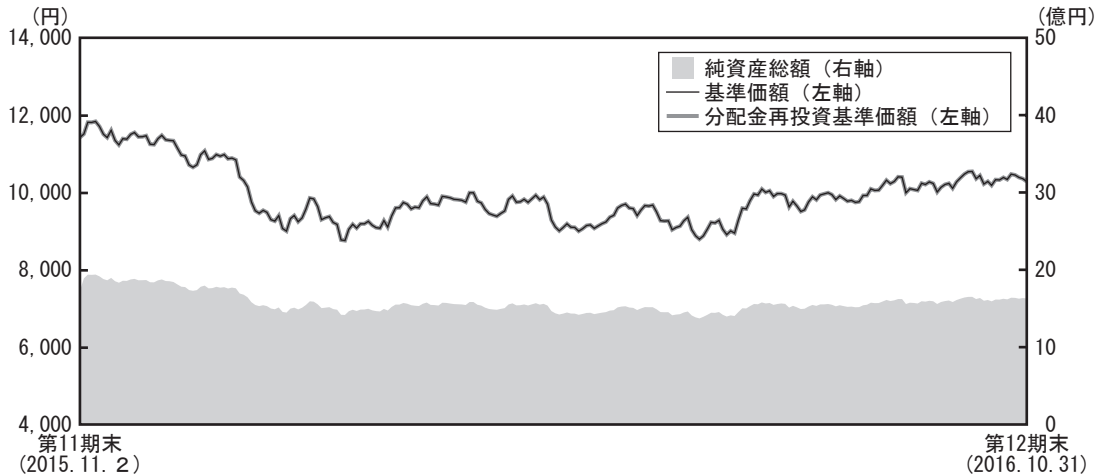
(注2) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

(注3) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、運用の目標となるベンチマーク等を設けていないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## 運用経過

## ■ 基準価額の推移



第12期首：11,422円

第12期末：10,282円（期中分配金合計0円）

騰落率：△10.0%（分配金再投資基準価額ベース）

- ・分配金再投資基準価額の推移は、2015年11月2日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、運用の目標となるベンチマーク等を設けていないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ■ 基準価額の主な変動要因

## （損保ジャパン拡大中国株投信）

当期は、投資している損保ジャパン拡大中国株マザーファンドが下落したことにより、当ファンドの基準価額も下落しました。

## （損保ジャパン拡大中国株マザーファンド）

期中の騰落率は－8.5%となりました。期初は中国の景気後退懸念や米国の利上げ実施への警戒感などを受けて下落しました。その後は中国政府による金融緩和、インフラ投資の推進、住宅購入規制の緩和など一連の経済対策により、景気が安定的に推移していることが好感され買い戻しが入りました。なお、当該期間において円高が進み、為替要因がマイナスに寄与しました。

## ■投資環境

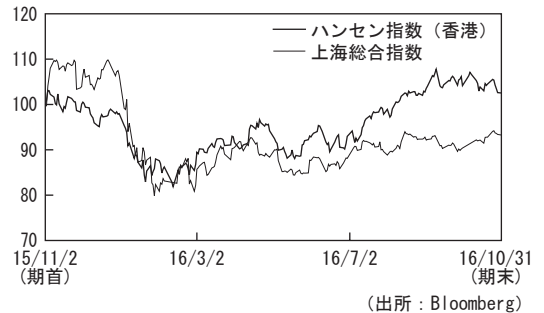
2015年11月から2016年2月中旬の株式市場は下落しました。中国の製造業PMI（購買担当者指数）が景気判断の分かれ目である50を下回って推移し、景気後退懸念が強まりました。また、米国の利上げ実施への警戒感や欧州銀行の信用不安が台頭したことも押し下げ要因となりました。

2月下旬から6月にかけては、香港市場は中国の景気減速に対する過度な懸念が後退し、強含みの展開となりました。一方、IMF（国際通貨基金）が世界経済見通しの悪化について言及したことや、英国のEU（欧州連合）離脱の是非を問う国民投票を控え、警戒感が強まったことが上値の重石となりました。台湾市場は輸出不振を受けて軟調に推移しました。

7月以降は、香港市場は中国政府による一連の経済対策を背景に、景気が安定的に推移したことが好感され上昇しました。昨年後半から行った金融緩和、インフラ投資の推進、住宅購入規制の緩和などの経済対策により、経済成長率は政府目標の範囲内での推移となりました。景気先行指標では内需を中心に新規受注と生産の拡大が確認されました。台湾市場は中央銀行が政策金利の引き下げを発表したほか、半導体ファウンドリー大手の良好な月次売上高や米アップルの新機種発売への期待の高まりを背景に関連銘柄主導で上昇しました。

なお、当期の為替については、円高香港ドル安、円高台湾ドル安が進みました。

### 主要株価指数の推移



(注) 期首を100として、委託会社にて指数化したものを使用しております。

### 為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して損保ジャパン拡大中国株マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率（対純資産総額比）は、99.0%です。

### （損保ジャパン拡大中国株マザーファンド）

期を通して株式の組入比率を高位に維持しました。期末の組入比率は、95.8%です。

ポートフォリオについては、弊社独自の投資価値分析に基づき、相対的に割安度の高い銘柄を中心にポートフォリオ構築を行いました。当期間に行った主な銘柄入れ替えは以下の通りです。

- ・主な購入銘柄（ウェイトアップ）はALIBABA（情報技術）、BOC HONG KONG（金融）、BAIDU（情報技術）。
- ・主な売却銘柄（ウェイトダウン）はWHARF（不動産）、CHINA LIFE（金融）、LARGAN PRECISION（情報技術）。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマーク等を設けていないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ■分配金

当期は基準価額の水準等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

### <分配原資の内訳>

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第12期	
	2015年11月3日～2016年10月31日	
当期分配金	—	
(対基準価額比率)	—%	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	4,780	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税引前)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■今後の運用方針

### (損保ジャパン拡大中国株投信)

今後の運用においても、マザーファンド受益証券の組入れ水準を高位に維持することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。

### (損保ジャパン拡大中国株マザーファンド)

今後の運用においても、弊社独自の投資価値分析に基づき、相対的に割安度の高い銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第12期		項目の概要
	(2015年11月3日～2016年10月31日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	165円	1.665%	(a) 信託報酬 = $\frac{\text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率 (年率)} \times \text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,926円です。 ファンドの運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(投信会社)	( 80)	(0.805)	
(販売会社)	( 75)	(0.752)	
(受託会社)	( 11)	(0.107)	
(b) 売買委託手数料	13	0.131	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	( 13)	(0.131)	
(c) 有価証券取引税	6	0.061	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 6)	(0.061)	
(d) その他費用	34	0.343	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
(保管費用)	( 31)	(0.309)	
(監査費用)	( 1)	(0.007)	
(その他)	( 3)	(0.027)	
合計	218	2.199	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2015年11月3日から2016年10月31日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
損保ジャパン拡大中国株マザーファンド	千口 87,579	千円 204,100	千口 67,604	千円 142,620

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

## ■期中の株式売買比率

○親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	損保ジャパン拡大中国株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	836,277千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,539,012千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.54

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

## ■利害関係人との取引状況 (2015年11月3日から2016年10月31日まで)

当ファンド及びマザーファンドにおける当期中の利害関係人との取引はございません。

## ■組入資産の明細

○親投資信託残高

(2016年10月31日現在)

	期 首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
損保ジャパン拡大中国株マザーファンド	千口 708,591	千口 728,566	千円 1,612,681

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。



■投資信託財産の構成

(2016年10月31日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
損保ジャパン拡大中国株マザーファンド	1,612,681	98.2
コール・ローン等、その他	29,620	1.8
投資信託財産総額	1,642,301	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 損保ジャパン拡大中国株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(1,559,993千円)の投資信託財産総額(1,612,778千円)に対する比率は、96.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=104.86円、1香港・ドル=13.52円、1台湾・ドル=3.31円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年10月31日現在)

項 目	当 期 末
a 資産	1,642,301,948円
コール・ローン等	29,620,313
損保ジャパン拡大中国株マザーファンド(評価額)	1,612,681,635
b 負債	13,215,703
未払解約金	457,618
未払信託報酬	12,700,610
その他未払費用	57,475
c 純資産総額(a - b)	1,629,086,245
元本	1,584,396,513
次期繰越損益金	44,689,732
d 受益権総口数	1,584,396,513口
1万口当たり基準価額(c / d)	10,282円

(注1) 信託財産に係る期首元本額1,515,374,851円、期中追加設定元本額324,737,052円、期中一部解約元本額255,715,390円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 1.0282円

■損益の状況

(2015年11月3日から2016年10月31日まで)

項 目	当 期
a 配当等収益	△ 8,941円
受取利息	825
支払利息	△ 9,766
b 有価証券売買損益	△127,902,239
売買益	32,851,719
売買損	△160,753,958
c 信託報酬等	△ 26,418,220
d 当期損益金(a + b + c)	△154,329,400
e 前期繰越損益金	53,023,989
f 追加信託差損益金(配当等相当額)	( 704,456,472)
(売買損益相当額)	(△558,461,329)
g 合計(d + e + f)	44,689,732
次期繰越損益金(g)	44,689,732
追加信託差損益金(配当等相当額)	( 704,456,472)
(売買損益相当額)	(△558,461,329)
分配準備積立金	53,023,989
繰越損益金	△154,329,400

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程(2015年11月3日から2016年10月31日まで)

計算期間末における収益調整金(704,456,472円)及び分配準備積立金(53,023,989円)を対象収益(757,480,461円)として、委託者が基準価額の水準、市況動向等を勘案した結果、分配を行わないことに決定しました。

# 損保ジャパン拡大中国株マザーファンド

## 運用報告書

第12期（決算日 2016年10月31日）

〈計算期間 2015年11月3日～2016年10月31日〉

損保ジャパン拡大中国株マザーファンド第12期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的に着実な成長を図ることを目的に、積極的な運用を行います。
主要投資対象	中国、香港及び台湾の株式（DR（預託証書）を含みます。）
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

### ■最近10期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	純 資 産 額 総
		期 騰	落 中 率			
3期（2007年10月31日）	円		%	%	%	百万円
	27,297		71.6	97.8	—	5,958
4期（2008年10月31日）	9,936	△63.6		96.8	—	2,354
5期（2009年11月2日）	14,857	49.5		99.0	—	3,996
6期（2010年11月1日）	14,469	△2.6		97.1	—	3,959
7期（2011年10月31日）	12,518	△13.5		94.3	—	2,413
8期（2012年10月31日）	13,922	11.2		98.3	—	2,547
9期（2013年10月31日）	19,136	37.5		97.5	—	2,189
10期（2014年10月31日）	22,461	17.4		95.9	—	2,093
11期（2015年11月2日）	24,197	7.7		99.2	—	1,714
12期（2016年10月31日）	22,135	△8.5		95.8	—	1,612

（注1）基盤価額は1万口当たり（以下同じ）。

（注2）株式先物比率＝買建比率－売建比率。

（注3）当ファンドは、運用の目標となるベンチマーク等を設けていないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

**■当期中の基準価額と市況等の推移**

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
		騰	落		
(期 首) 2015年11月2日	円 24,197	%		%	%
11月末	23,869	△	1.4	99.1	—
12月末	23,133	△	4.4	98.6	—
2016年1月末	20,327	△	16.0	98.0	—
2月末	19,729	△	18.5	98.2	—
3月末	21,294	△	12.0	98.9	—
4月末	20,691	△	14.5	98.3	—
5月末	20,652	△	14.7	98.6	—
6月末	19,355	△	20.0	96.7	—
7月末	21,286	△	12.0	97.2	—
8月末	21,656	△	10.5	97.4	—
9月末	21,997	△	9.1	97.0	—
(期 末) 2016年10月31日	22,135	△	8.5	95.8	—

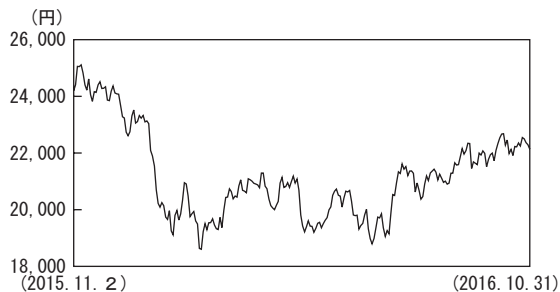
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

(注3) 当ファンドは、運用の目標となるベンチマーク等を設けていないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

**運用経過**

P2～P5をご参照下さい。

**基準価額の推移**


期首：24,197円  
 期末：22,135円  
 騰落率：△8.5%

## ■ 1万口当たりの費用明細

(2015年11月3日から2016年10月31日まで)

項 目	
売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	28円 ( 28)
有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	13 ( 13)
そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	72 ( 66) ( 6)
合 計	113

(注) 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については6ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

## ■ 売買及び取引の状況

## ○ 株式

(2015年11月3日から2016年10月31日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 123.7 ( -)	千アメリカ・ドル 1,094 ( -)	百株 3.6	千アメリカ・ドル 34
	香 港	百株 10,779 ( 72)	千香港・ドル 17,282 ( -)	百株 15,993.66	千香港・ドル 17,675
国	台 湾	百株 1,650 (176.06)	千台湾・ドル 16,896 (△ 42)	百株 5,570	千台湾・ドル 39,842

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 期中の株式売買比率

P 7をご参照下さい。

■主要な売買銘柄

○外国株式

(2015年11月3日から2016年10月31日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	11.48	105,670	9,204,755	CHINA LIFE INSURANCE CO-H	102	28,079	275,293
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	78.5	26,054	331,901	WHARF HOLDINGS	40	23,866	596,655
DELTA ELECTRONICS INC	44	23,818	541,333	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	46	23,674	514,655
TENCENT HOLDINGS LTD	9.4	22,047	2,345,443	LARGAN PRECISION CO LTD	2	20,472	10,236,478
BAIDU INC - SPON ADR	0.89	20,572	23,114,960	CHEUNG KONG PROPERTY HOLDINGS	30	20,386	679,540
CHINA MERCHANTS HLDGS INTL	62	19,318	311,592	CATCHER TECHNOLOGY CO LTD	24	20,198	841,594
CHEUNG KONG INFRASTRUCTURE	18	17,653	980,726	NOVATEK MICROELECTRONICS COR	38	14,485	381,207
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	196	17,469	89,131	CHINA SHENHUA ENERGY CO - H	71.5	14,087	197,023
CHINA MOBILE LTD	10.5	15,417	1,468,341	CNOOC LTD	109	14,063	129,023
DONGFENG MOTOR GRP CO LTD-H	106	14,429	136,127	AGRICULTURAL BANK OF CHINA-H	290	13,985	48,226

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(注3) 邦貨換算金額は月中の取引を各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

■利害関係人との取引状況 (2015年11月3日から2016年10月31日まで)

当ファンドにおける当期中の利害関係人との取引はございません。

■組入資産の明細

下記は、損保ジャパン拡大中国株マザーファンド(728,566千口)の内容です。

○外国株式

(2016年10月31日現在)

銘柄	株数	金額	当 期 末		業 種 等
			株数	金額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>(アメリカ)</b>					
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	—	—	111.2	1,133	ソフトウェア・サービス
BAIDU INC - SPON ADR	—	—	8.9	159	ソフトウェア・サービス
通貨小計	株数	金額	120.1	1,293	135,615
	銘柄数	<比率>	2銘柄	—	<8.4%>
<b>(香港)</b>					
WHARF HOLDINGS	360	—	—	—	不動産
HANG SENG BANK LTD	77	—	67	931	銀行
CLP HOLDINGS LTD	80	—	—	—	公益事業
CHEUNG KONG INFRASTRUCTURE	—	—	180	1,141	公益事業
TECHTRONIC INDUSTRIES CO	1,000	—	785	2,268	耐久消費財・アパレル
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	5,370	—	5,610	3,175	エネルギー
CHINA MERCHANTS HLDGS INTL	—	—	620	1,238	運輸
PETROCHINA CO LTD-H	1,800	—	1,320	710	エネルギー
CHINA MOBILE LTD	650	—	685	6,041	電気通信サービス
CNOOC LTD	1,690	—	800	803	エネルギー
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	—	—	775	2,131	銀行
SWIRE PACIFIC LTD 'A'	290	—	280	2,254	不動産
CHINA MENGNIU DAIRY CO	560	—	—	—	食品・飲料・タバコ
CHINA LIFE INSURANCE CO-H	1,430	—	580	1,118	保険
CHINA TELECOM CORP LTD-H	1,880	—	1,560	625	電気通信サービス
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	9,010	—	9,200	5,152	銀行

銘柄	株数	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円		
IND & COMM BK OF CHINA - H	8,660	9,120	4,222	57,089	銀行	
JIANGXI COPPER COMPANY LTD-H	1,310	1,180	1,089	14,725	素材	
BANK OF CHINA LTD - H	5,520	3,950	1,358	18,370	銀行	
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	46	48	979	13,238	各種金融	
CHINA OVERSEAS LAND & INVEST	1,200	1,000	2,410	32,583	不動産	
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	455	790	1,694	22,910	素材	
CHINA SHENHUA ENERGY CO - H	1,060	470	763	10,319	エネルギー	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	525	530	2,151	29,092	保険	
DONGFENG MOTOR GRP CO LTD-H	2,060	2,700	2,100	28,400	自動車・自動車部品	
HENGAN INTL GROUP CO LTD	330	360	2,226	30,103	家庭用品・パーソナル	
AGRICULTURAL BANK OF CHINA-H	2,570	—	—	—	銀行	
TENCENT HOLDINGS LTD	375	452	9,401	127,109	ソフトウェア・サービス	
AIA GROUP LTD	1,234	1,294	6,651	89,923	保険	
CK HUTCHISON HOLDINGS	382	402	3,823	51,687	資本財	
HAIER ELECTRONICS GROUP CO	1,280	1,220	1,488	20,123	耐久消費財・アパレル	
CHINA GAS HOLDINGS LTD	2,020	1,840	2,226	30,100	公益事業	
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	1,600	2,430	2,281	30,849	商業・専門サービス	
CHEUNG KONG PROPERTY HOLDINGS	337	197	1,097	14,835	不動産	
CITIC SECURITIES CO LTD-H	500	520	895	12,106	各種金融	
CHINA OVERSEAS PROPERTY HOLD	446.66	—	—	—	不動産	
通貨小計	株数 銘柄数	金額 33銘柄	50,965 31銘柄	74,452 —	1,006,603 <62.4%>	
(台湾)	百株	百株	千台湾・ドル	千円		
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	2,788.95	2,328.95	44,133	146,082	半導体・半導体製造装置	
HON HAI PRECISION INDUSTRY	1,598.08	1,889.88	16,026	53,046	テクノロジー・ハードウェア	
MEGA FINANCIAL HOLDING CO LT	4,980	4,360	9,439	31,244	銀行	
COMPAL ELECTRONICS	2,600	1,260	2,394	7,924	テクノロジー・ハードウェア	
ADVANCED SEMICONDUCTOR ENGR	1,360	1,010	3,787	12,536	半導体・半導体製造装置	
NOVATEK MICROELECTRONICS COR	380	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
DELTA ELECTRONICS INC	60	440	7,414	24,540	テクノロジー・ハードウェア	
CATCHER TECHNOLOGY CO LTD	260	60	1,476	4,885	テクノロジー・ハードウェア	
LARGAN PRECISION CO LTD	40	20	7,470	24,725	テクノロジー・ハードウェア	
QUANTA COMPUTER INC	670	—	—	—	テクノロジー・ハードウェア	
MERIDA INDUSTRY CO LTD	460	460	6,716	22,229	耐久消費財・アパレル	
SYNNEX TECHNOLOGY INTL CORP	550	—	—	—	テクノロジー・ハードウェア	
FUBON FINANCIAL HOLDING CO	1,970	1,870	8,396	27,791	各種金融	
CHICONY ELECTRONICS CO LTD	722.65	926.91	7,359	24,360	テクノロジー・ハードウェア	
PRESIDENT CHAIN STORE CORP	220	290	6,960	23,037	食品・生活必需品小売り	
通貨小計	株数 銘柄数	金額 15銘柄	14,915.74 12銘柄	121,572 —	402,405 <25.0%>	
合 計	株数 銘柄数	金額 48銘柄	66,000.84 45銘柄	—	1,544,623 <95.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2016年10月31日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,544,623	95.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	68,154	4.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,612,778	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(1,559,993千円)の投資信託財産総額(1,612,778千円)に対する比率は、96.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=104.86円、1香港・ドル=13.52円、1台湾・ドル=3.31円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年10月31日現在)

項 目	当 期 末
a 資産	1,612,778,352円
コール・ローン等	67,830,634
株式(評価額)	1,544,623,637
未収配当金	324,081
b 負債	113,909
その他未払費用	113,909
c 純資産総額(a - b)	1,612,664,443
元本	728,566,359
次期繰越損益金	884,098,084
d 受益権総口数	728,566,359口
1万口当たり基準価額(c / d)	22,135円

(注1) 信託財産に係る期首元本額708,591,803円、期中追加設定元本額87,579,383円、期中一部解約元本額67,604,827円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

    損保ジャパン拡大中国株信託 728,566,359円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 2.2135円

■損益の状況

(2015年11月3日から2016年10月31日まで)

項 目	当 期
a 配当等収益	41,954,635円
受取配当金	41,963,401
受取利息	460
支払利息	△ 9,226
b 有価証券売買損益	△ 200,036,303
売買益	146,352,959
売買損	△ 346,389,262
c 信託報酬等	△ 5,303,378
d 当期損益金(a + b + c)	△ 163,385,046
e 前期繰越損益金	1,005,977,686
f 解約差損益金	△ 75,015,173
g 追加信託差損益金	116,520,617
h 合計(d + e + f + g)	884,098,084
次期繰越損益金(h)	884,098,084

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。